



【日本家族看護学会第18回学術集会・市民参加型イベント】26日14時20分～16時20分、京都市左京区宝ヶ池、国立京都国際会館（市営地下鉄烏丸線国際会館駅下車）。特別放談として、参院議員の三原じゅん子さんが「あえて“頼る”、“甘える”、“必要とする”ことが大切」と題して家族介護について語るほか、家族支援専門看護師らによる市民交流講座、看護師らと中高生、大学生が語り合う「ナーシングサイエンスカフェ」も。特別放談は参加費500円で、全額が東日本大震災の被災地に寄付される。それ以外は無料。予約不要。問い合わせは神戸大大学院保健学研究科ファクス(078・796・4552)かメール(jarfn18@familynursing.org)で。